

浜松市公告第732号

浜松市の物品購入等について、下記のとおり一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び浜松市契約規則（昭和39年浜松市規則第31号）第4条の規定に基づき公告する。

令和5年6月8日

浜松市長 中野 祐介

記

1 一般競争入札に付する事項

- (1) 件名 消防職員用被服（活動服及び救急服）の購入について
（課名 消防局消防総務課 契約番号 2023006923）
- (2) 数量 一式
- (3) 納入期限 令和5年12月22日 ※仕様書参照
- (4) 納入場所 消防局消防総務課の指定する場所
- (5) 調達物品の特性 仕様書のとおり

2 新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮しての本件入札に係る特記事項

(1) 納入遅延等に対する入札参加停止措置等の不適用

本件入札の落札者は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響（入札対象物品等を製造する工場等の休止又は製造規模縮小による遅延、流通停滞、落札者の事業所等の一時閉鎖、落札者従業員等の感染、落札者の判断による感染拡大防止のための営業中止又は勤務形態の変更等）により、入札対象物品の納入遅延その他契約の履行に支障が生じるとき又はそのおそれがあるときは、速やかに本市（調達課）へ申し出ること。

申出を受け、本市が納入遅延等を新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるものと認めるときは、落札者に対し、納入遅延等についての入札参加停止措置又は遅延損害金、違約金若しくは損害賠償の請求は行わないものとする。ただし、納入遅延等により本市業務に支障が生じるときは、契約書の定めに基づき催告の上、契約を解除することがある。契約を解除したときは、本市は当該契約解除により落札者に生じた損失を負担しない。

納入遅延等により契約期間その他契約内容等を変更する必要があるときは、落札者と本市が協議して必要事項を定めるものとする。

(2) 一部の入札書類についての押印省略

本件入札では、入札参加資格確認申請書、入札参加資格が無いと認められた者の理由説明要求書について、契約印（※）の押印省略を認める。ただし、入札書、委任状及び契約書の契約印の押印省略は認めない。

※ 本市の入札参加資格審査申請において使用印鑑として届け出した印をいう。

(3) 入札書の提出方法の追加等

本件入札では、入札書の提出方法を、従来の「①入札執行日時に入札場所へ持参」しての提出に加え、「②調達課での事前提出」及び「③郵送等による提出」の2つの方法を認める。各提出方法の詳細は、別記の7で確認すること。また、その他の提出書類も持参以外の提出方法を認めるので、各項で確認すること。

3 一般競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を満たす者

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 入札参加資格並びに資格審査の時期及び方法に関する告示（平成20年10月1日浜松市告示第390号）の規定により、令和5・6年度の競争入札参加資格（物品 業種分類 2007 衣料・洋品雑貨又は 2029 消防・防災機器類）の認定を受けているものであること。
- (3) 浜松市内に本店又は契約の委任を受けた支店等を有するものであること。
- (4) 原反生産者の発行する原反引受証明書及び品質証明書を物品購入等入札参加資格確認申請書（一般競争）提出締め切りまでに消防局消防総務課へ提出できるものであること。

- (5) 浜松市物品の購入等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止期間中でないこと。
- (6) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始に申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (7) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員等（同条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）及び暴力団員等と密接な関係を有する者並びにこれらの者のいずれかが役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。）となっている法人その他の団体に該当しない者であること。
- (8) 前各号に定めるもののほか、市長が特に必要と認める資格を有していること。

4 一般競争入札参加資格の確認

- (1) この入札の参加希望者は、物品購入等入札参加資格確認申請書（一般競争）（以下「確認申請書」という。）を**別記の1**により提出し、参加資格の確認を受けなければならない。この場合において、参加資格の確認基準日は確認申請書の提出期限日とし、確認の結果は**別記の2**により文書で通知する。
- (2) 参加資格がないと認められた者は、市に対し**別記の3**によりその理由について説明を求められることができる。この場合において、その回答は、説明を求められた日から2日以内に文書で行う。
- (3) 参加資格がないと認められた者及び**別記の1**の提出期限までに確認申請書を提出しない者は、この入札に参加することができない。

5 契約書案、入札心得及び仕様書等について

- (1) 契約書案、入札心得、仕様書及び業務説明書等（以下「仕様書等」という。）は、**別記の4**により閲覧及び提供をする。
- (2) 仕様書等に対する質問書は、**別記の5**により提出すること。
- (3) (2)の質問に対する回答は、**別記の5**により入札執行日の前3日間浜松市役所調達課において閲覧に供するとともに入札に参加するすべての者に質問に対する回答書を提供する。

6 説明会の日時及び場所等

説明会は、行わない。

7 一般競争入札執行の日時及び場所等

一般競争入札は、**別記の6**により執行する。

8 入札方法等

- (1) 契約担当課が求めた場合には、第1回の入札に際し、入札書に記載される入札金額に対応した物品購入等内訳書を提出すること。
なお、本書は、参考図書として提出を求めるものであり、入札及び契約上の権利義務生じるものではない。
- (2) 入札執行回数は、原則として2回を限度とする。
- (3) 1回目の入札で落札者がいない場合には2回目の入札を実施するが、事前提出及び郵送等による提出による入札者は、2回目の入札に参加できない。
- (4) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額をもって契約金額とする。参加者は消費税及び地方消費税にかかる課税事業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った金額の110分の100に相当する金額を記載した入札書を提出すること。

9 入札保証金

この一般競争入札は、入札保証金を免除する。

10 入札の無効

次の各号の一に該当する入札は、無効とする。

- (1) この入札に参加資格がないと認められた者及び確認申請にあたって虚偽の申請をした者の行った入札
- (2) 仕様書等に示した条件等一般競争入札に関する条件に違反した入札
- (3) 一般競争入札参加資格があることを確認され、その後入札執行時点において2に掲げる参加資格を失った者の行った入札
- (4) 入札の適正さが阻害されると認められる次に掲げる場合の人的関係のある複数の者がした入札

ア 人的関係

(ア) 一方の会社の役員（持分会社の業務を執行する社員、株式会社（特例有限会社を含む。）の取締役、委員会設置会社の執行役、法人格のある各種組合の理事をいい、監査役、監事及び事務局長は含まない。以下同じ。）又は代表権を有する者が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合（会社の一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合を除く。）

(イ) 一方の会社の役員又は代表権を有する者が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

イ その他の関係

上記アと同視しうる人的関係があると認められる場合

11 期間の計算

この公告において期間の計算をする場合で、当該期間内に浜松市の休日を定める条例（平成元年浜松市条例第76号）第1条第1項に規定する市の休日があるときは、当該休日を除いて計算するものとする。

12 開庁時間

午前8時30分から午後5時15分まで（土曜日、日曜日及び祝日等を除く。）

13 入札及び契約担当課

〒430-8652 浜松市中区元城町103番地の2

浜松市役所財務部 調達課物品購入グループ

電話 053-457-2171

FAX 050-3730-3713

E-mail tyotatubuppin@city.hamamatsu.shizuoka.jp

【 別 記 】

1 一般競争入札参加資格確認申請書

- (1) 提出方法 持参、郵送等（一般書留郵便、簡易書留郵便又は書留郵便と同等の信書便に限る。）、FAX又は電子メールで提出すること。
- (2) 受付期間 令和5年6月9日（金）から 令和5年6月21日（水）まで
（土曜日、日曜日及び祝日等を除く。）
（持参の場合は、12項に記載する開庁時間内に持参すること。）
- (3) 提出先 浜松市役所財務部 調達課 053-457-2171
- (4) 様式 市長が定める様式とする。
- (5) その他
 - ア 入札参加資格確認申請書に、希望する入札参加資格の確認結果の通知方法（①調達課で受け取り、②郵送、③電子メールのいずれか一つ）を記載すること。なお、郵送を希望する場合は、入札参加資格確認申請書を提出する際に、84円切手を貼った返信用封筒を添付すること。
 - イ 入札参加資格確認申請書に、入札書の提出方法の予定（①入札日時に入札場所へ持参、②事前提出、③郵送等のいずれか一つ。詳細は別記の7に記載のとおり。）を記載すること。なお、入札書の提出方法の予定を変更する場合又は入札書の提出を取りやめる場合は、調達課へ連絡すること。

2 一般競争入札参加資格確認結果通知書の交付

入札参加資格の確認結果は、次のとおり通知する。

- (1) 通知方法
次のいずれかの方法のうち、申請者が希望する方法により通知する。なお、原則として電話連絡はしない。
 - ア 調達課で受け取り
 - イ 郵送 （※郵送を希望する場合は、入札参加資格確認申請書を提出する際に、84円切手を貼った返信用封筒を添付すること。）
 - ウ 電子メール （※電子メールを希望する場合は、通知を受信するメールアドレスを入札参加資格確認申請書に記載すること。）
- (2) 確認結果の通知日
 - ア 調達課で受け取りの場合
令和5年6月23日（金）午後1時から令和5年6月29日（木）までの間に、調達課で受け取ること。（12項に記載する開庁時間内に限る。）
 - イ 郵送又は電子メールの場合
令和5年6月23日（金）に発送又は発信する。

3 入札参加資格がないと認められた者の理由説明要求

入札参加資格を確認した結果、入札参加資格が無いと認められた者は、本市に対しその理由について説明を求めることができる。

- (1) 要求方法
要求期限までに文書により説明を要求すること。また、当該文書は持参、郵送等（一般書留郵便、簡易書留郵便又は書留郵便と同等の信書便に限る。）、FAX又は電子メールで提出すること。
- (2) 要求期限
令和5年6月27日（火）午後5時まで（提出先に必着）
（持参の場合は、12項に記載する開庁時間内に持参すること。）
- (3) 提出先
浜松市役所財務部 調達課

- (4) 様式
任意の様式を用いること。
- (5) 要求への回答
理由説明要求に対する本市の回答は、説明を求められた日から2日以内に文書で行う。

4 仕様書等の閲覧及び提供

- (1) 提供方法
浜松市ホームページに掲載
- (2) 提供期間
令和5年6月9日（金）から令和5年6月29日（木）まで

5 仕様書等に対する質問

- (1) 質問方法
質疑応答書を持参、郵送等（一般書留郵便、簡易書留郵便又は書留郵便と同等の信書便に限る。）、FAX又は電子メールで提出すること。
- (2) 質問期限
令和5年6月21日（水）午後5時まで（提出先に必着）
（持参の場合は、12項に記載する開庁時間内に持参すること。）
- (3) 提出先
浜松市役所財務部 調達課
- (4) 様式
本市が指定する様式を用いること。
- (5) 質問に対する回答
質問に対する回答は、令和5年6月23日（金）から調達課において閲覧に供するとともに入札参加者全員に質問に対する回答書を提供する。

6 入札執行日時等

- (1) 日 時 令和5年6月30日（金）午前9時00分
- (2) 場 所 浜松市役所財務部 調達課 入札室

7 入札書の提出方法

- (1) 提出方法
次のいずれかの方法により提出すること。
 - ア 入札執行日時に入札場所へ持参
 - イ 受領期間内に調達課へ持参（以下「事前提出」という。）
 - ウ 受領期限までに調達課へ郵送等（一般書留郵便、簡易書留郵便又は書留郵便と同等の信書便に限る。）
- (2) 事前提出の場合の受領期間及び提出先等
 - ア 受領期間 令和5年6月26日（月）から令和5年6月29日（木）まで
（12項に記載する開庁時間内に限る。）
 - イ 提出先 浜松市役所財務部 調達課
 - ウ その他 別紙「入札（見積合せ）の注意事項（物品購入用）」に従い、提出すること。
- (3) 郵送等による入札書の受領期限及び送付先等
 - ア 受領期限 令和5年6月26日（月）から令和5年6月29日（木）まで（必着）
いかなる理由であっても受領期限に遅れたときは、当該入札書は無効とする。
 - イ 送付先 浜松市役所財務部 調達課（13項に記載のとおり。）

- ウ その他 別紙「入札（見積合せ）の注意事項（物品購入用）」に従い、提出すること。
- (4) 提出方法の予定の変更及び提出の取りやめ
入札参加資格確認申請書に記載した入札書の提出方法の予定を変更する場合又は入札書の提出を取りやめる場合は、調達課へ連絡すること。

仕 様 書			
契約No	件名	2023006923 消防職員用被服(活動服及び救急服)の購入について	
業 種	2007衣料・洋品雑貨又は2029消防・防災機器類		
納入期限	令和5年12月22日		
納入場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浜松市消防局消防総務課 浜松市中区下池川町19番1号 ・ 浜松市中消防署 浜松市中区下池川町19番1号 ・ 浜松市東消防署 浜松市東区篠ヶ瀬町1374番地 ・ 浜松市西消防署 浜松市西区馬郡町4074番地の1 ・ 浜松市南消防署 浜松市中区森田町98番地 ・ 浜松市北消防署 浜松市北区細江町三和2173番地の7 ・ 浜松市浜北消防署 浜松市浜北区西美菌58番地 ・ 浜松市天竜消防署 浜松市天竜区二俣町二俣481番地 ・ 浜松市消防ヘリポート 浜松市浜北区四大地10番地の2 		
目 的	消防職員被服貸与規則に基づき、職員へ貸与する活動服等を購入するもの		
品名規格	<ul style="list-style-type: none"> ① 活動服上衣(冬仕様) ⑨ 救急服上衣長袖(夏仕様) ② 活動服ズボン(冬仕様) ⑩ 救急服ズボン(夏仕様) ③ 活動服上衣(夏仕様) ⑪ 救急服名札(冬仕様) ④ 活動服ズボン(夏仕様) ⑫ 救急服名札(夏仕様) ⑤ 活動服名札 ⑥ 救急服上衣(冬仕様) ⑦ 救急服ズボン(冬仕様) ⑧ 救急服上衣半袖(夏仕様) 		
数 量	①152着 ②219本 ③249着 ④349本 ⑤231枚 ⑥46着 ⑦73本 ⑧48着 ⑨44着 ⑩142本 ⑪40枚 ⑫53枚		
同等品	否 (定義)同等品とは、基本的に金額・品質共に同等以上の製品をいう。		
条 件 及 び 注 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 納品前に検品チェックを行うこと。 ・ 納品は担当職員立会いのもと、実施すること。 ・ 契約不適合があった場合は代替品を用意すること。 ・ 規格は、別添の仕様書を参照すること。 ・ 各数量のサイズ内訳及び各納入場所への納入数は、落札業者あて別途指示する。 ・ 入札参加者は、原反生産者の発行する原反引受証明書及び品質証明書を確認申請書提出日前に消防総務課へ提出すること。 ・ 落札者は、契約締結の際に原反出荷済証明書を提出すること。 		
お問い合わせ先	消防局 消防総務課 財務グループ		担当 黒川 礼衣良
	TEL	053-475-7523	FAX 053-475-7529

消 防 職 員 用 活 動 服
仕 様 書

浜 松 市

第1 総則

この仕様書は、浜松市において購入する消防職員用活動服（以下「活動服」という。）について定める。この活動服に使用する材料は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満たすものでなければならない。

第2 仕様

1 形状（別図参照）

(1) 上衣

立体裁断及び立体縫製、シャツ型、長袖、カフス付きとする。

本体は指定色とし、上襟縁、上襟裏、襟台内側、肩章裏、背ヨーク、胸ポケット雨蓋裏、胸ポケット袋マチ部、カフス裏、袖口水かき部にオレンジ色地で配色を施す。

(2) ズボン

立体裁断及び立体縫製、ウェスマン付ワンタック、脇ポケットは斜め切り替え及び雨蓋付き貼付、尻ポケットは左右片玉縁左ボタン付、前開きファスナー仕立て、ベルト通しは8本、裾口シングルとする。腰は全周ストレッチ仕様とする。

2 材料

(1) 表生地

別表1のとおりとする。

(2) 縫糸（表生地と同系色とする）

ア 地縫、飾り縫はノーメックス糸 24/3 を使用する。

イ 穴かがり、ボタン付は手付け又は機械付とする。

(3) ボタン（表生地と同系色とする）

1.5 cm（肩章・尻ポケット・天狗持ち出し）及び2 cm（脇ポケット）を使用する。

(4) 芯

接着芯とする。

(5) ファスナー（表生地と同系色とする）

YKK製又はこれと同等以上のものとし、上衣前合せ、袖口開口部、ズボン前立に使用する。

(6) 面ファスナー（表生地と同系色とする）

上衣前比翼3組、左右胸ポケット雨蓋裏2組、左胸ポケット上部消防局名及び個人名用1枚、右胸ポケット上部階級章用台座1枚、ズボン左右脇ポケット雨蓋裏4組

(7) バックプリント

当局指定色（黒色）のシルクプリントとする。

(8) スレーキ

ブルー

- (9) ベルト芯
白
- (10) マーベルト
腰裏、スレーキと同色
- (11) 前カン
前立 ニッケル製 1組
- (12) その他
片布、サイズ札

3 縫製

- (1) 一般
 - ア 飾り縫い
0.6 cm ミシン飾り縫いとする。
 - イ 針数 (3 cm間に表面に表れた糸数)
 - (ア) 地縫い 12~14 針標準
 - (イ) 飾り縫い 12~14 針標準
 - ウ 縫製
ミシンの糸調子を整え、つれ、たるみ、しわ、目飛びのないようにし、返し針を十分に行うこと。
 - エ 穴かがり
穴の大きさは、ボタンの大きさに合わせてかがり、糸が布から抜けないようにする。
 - オ ボタン付
手付けの場合は2本糸にて1つの穴に2回以上通し、3回以上根巻きをし、糸止めを完全にする。
機械付けの場合は、手付けと同程度の強度とする。

(2) 上衣

ア 襟

- (ア) 襟巾中央で4 cm、端で8.5 cm、芯を入れ周囲を地縫い返し飾りミシン縫いとし、襟台中央で3.5 cmとし、身頃と上襟を挟んだ状態で縫着し、襟付けは2条縫とし、下部の1条は裏を落とす。
- (イ) 上襟はオレンジ色配色を縁取りとして使用し、巾1.2 cmとする（接着芯使用）。
- (ウ) 表襟は吹きをもたせ、折返しの厚みを引かれぬ様に注意すること。
- (エ) 襟付け中央に共生地またはサテントープの襟吊り用ループ及びサイズ札を付ける。
- (オ) 上襟周囲（下部を除く。）及び襟台の周囲に飾りミシンをかける。
- (カ) 特に、襟先は大切なポイントとなるので、丁寧に仕上げること。

イ ヨーク

- (ア) オレンジ配色生地を使用し、襟付中央で22 cm程度のV字ヨークを縫いつける。

ウ バックプリント

上段に「浜松市消防局」、下段に「HAMAMATSU FIRE DEPT.」と当局指定文字にて黒色のシルクプリントを入れる。

エ 肩章

肩縫い線に肩章の前側を合わせ、周囲を飾りミシン縫いし、袖付より4 cmの位置で肩に縫い付け、その内側にクロスステッチをかけ、剣先はボタン止めとする。

オ 胸ポケット

- (ア) 胸部左右に各1個（角丸）、表地に縫い付けとする。
- (イ) 雨蓋（角丸）付、飾りミシン縫い、マジック1ヶ所止めとする。
- (ウ) 口の左右は門止めとする。
- (エ) 袋部中央にマチを入れ、マチの両側は端ミシン縫いとする。
- (オ) 左ポケット内部のみ5 cm幅で中央にステッチ入り深さ14 cmのペン差しを共生地縫い付ける。
- (カ) 左ポケット雨蓋上端中心より1.5 cmに3 cmのペンセクションを付ける。

カ 名札止め

左胸ポケット雨蓋より1.5 cm上部に、大きさは5 cm×9 cmの面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付ける。

キ 階級章止め

右胸ポケット雨蓋より1.5 cm上部に、大きさは2.5 cm×4 cmの階級章取り付け用面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付ける。

ク 袖

2枚袖のカフス幅60mm付きとする。袖口に2本タックを取り、長さ約160mmのファスナーを設ける。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。袖開きは袖口カフス手前まで水かきを付ける。立体を持

たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。

ケ 脇見頃

脇身頃は裾から脇下まで、脇下から袖口までを続きとし、脇下に重ね布式ベンチレーションホールを設ける。ベンチレーションホールの上端は三つ折り始末をし、コバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。ベンチレーションホールの下端は二つ折りでオーバーロック始末し、6mm幅ステッチをかける。ベンチレーションホールは袖下布を上
に脇下身頃と重ね、上下を離し脇線のみで縫い合わせる。前後身頃側に6mm幅のステッチをかける。

コ 比翼

- (ア) 前合わせの開閉は、ファスナー及び面ファスナー止めとする。
- (イ) ファスナーの上端は、襟台より1cm下がった位置とする。
- (ウ) 比翼止めは、2cm×3cmの面ファスナー3組にて止める。

サ 裾

巾2cm三つ折り端飾り縫いとして、両端を縦に押え縫いする。

シ 片布、品質表示

- (ア) 左胸ポケット裏に当局指定のものを縫い付ける。
- (イ) 片布には、支給年度(数字のみ)を表示する。

ス エンブレム取り付け

当局指定のエンブレム(当局より支給)を、右袖付きセンターより下方8cmの位置を頭にして、下側中央に縫い付ける。

(3) ズボン

ア. 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストにワンタックをとり脇側(外向き)に片倒しをする。

イ. 前立て

左上前立てに芯を貼り、約35mm幅の飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし、冑止めをする。天狗の上り巾は3.5cmとし、天狗は持ち出しボタン止めとする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右下前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。持ち出し布は表裏共に表地とし見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ. 後

左右のウエストに各1本のダーツを取り、内側に片倒しをする。後中心の尻縫いは割縫い、裁ち目はオーバーロック始末をする。脇線と後中心の間(中心寄り)にベルト付け下より裾まで切り替え、脇側の方へ6mm幅ステッチをかける。後身を切り替えた中心側身頃の太腿辺りを斜めに切り替え下身頃側へ6mm幅ステッチをかける。

ダーツ、後身・内腿切替え部は臀部の突っ張り感を軽減させるために必要とする。

エ. 脇ポケット

左右に口長さ 18 cmの斜め切り替え式ポケットを付ける。

袋の深さは下門より 14 cm、巾 16 cmとし、袋は地縫いと押えミシンの二重縫いとする。

オ. 後ポケット

後見頃左右に口長さ 14 センチ、深さ 18 センチの型玉縁ポケットを付け、左ポケットはボタン付とする。ポケット周囲はコバステッチをかけ、口の両端は門止めをする。ポケット向こう布(表地)とし、袋布とはぎ合わせ、袋の周囲は袋縫いをする。

カ. カーゴポケット

両脇に雨ブタ付アコーディオンポケットを縫い付け、口巾 16 cm、深さ 20 cmとし、雨蓋は面ファスナー 2ヶ所及びループボタン止めとする。

キ. 腰帯

マーベルト付きとし、幅約 40mm にストレッチ芯を貼り、ウエスト全周でストレッチ性を出す事とする。前両端は内側に折り曲げステッチで押さえる。ファスナー上の前中心に前カンを付ける。

ク. ベルトループ

ベルト通し幅 56mm、幅 20mm のものを前タック位置、脇、後ダーツ位置、後ろ合計 8 本付ける。ループ幅の両端はステッチをかける。

ケ. シック

下前の持ち出し布下へ棒シック布を縫い代端に縫い止める。

コ. 裾

裾はシングル、オーバーロックのハーフ始末とする。

サ. 脇縫い

後へ片倒しとし、6mm 幅ステッチをかけ裁ち目はオーバーロック始末とする。

シ. 内股縫い

縫い割し、裁ち目はオーバーロック始末とする。

ス. サイズ表示・品質表示

片布下端に挟む。

セ. 片布

左脇ポケット袋布に縫着する。

(4) 名札

表側にオレンジ色にて刺繍を施し、裏に面ファスナー(凸面:表生地同系色)を縫い付ける。サイズは、縦 50 mm、横 90 mmとする。刺繍内容は、上段に「浜松市消防局」、下段に「個人名(名字のみ)」の上下2段とする。

4 サイズ

(1) 別表2のとおりとする。

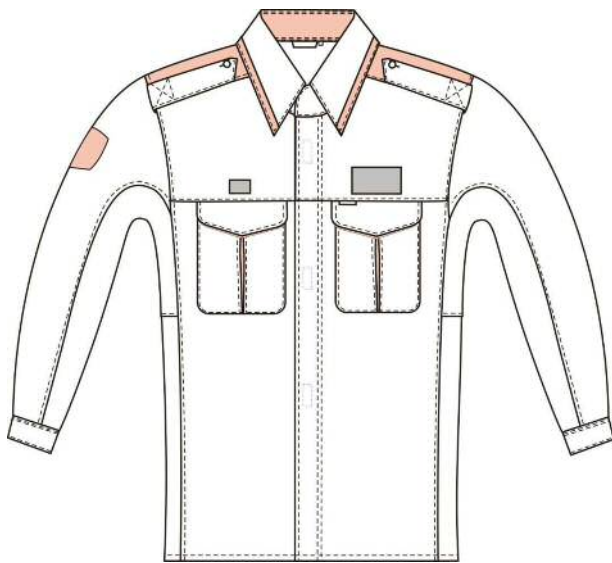
(2) 別表2に当てはまらない女性職員及び特注サイズの場合、採寸を実施し、仕様書に基づき作製、納品すること。

第3 補則

- 1 仕様及び縫製その他細部について、必要のあるときまたは疑問が生じた時は、速やかに市及び消防総務課へ連絡し指示を受けること。ただし、内容については、消防総務課の解釈による。
- 2 仕様に明記、または指示がなくても、縫製作業などにおいて、当然必要なことは良心的に行うこと。
- 3 受注者は、必ず縫製作業中、半製品の検査及び指示を充分に行い、仕様書に適合するように努めること。
- 4 納品は糸くずなどを取り、丁寧にプレス仕上げをし、各個人ごとに1着ずつ袋に入れ納入すること。
- 5 この外、契約に関わる事項については、当市の定める規定事項による。

別図

1 上衣

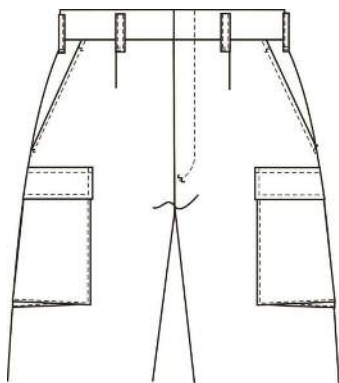


前面

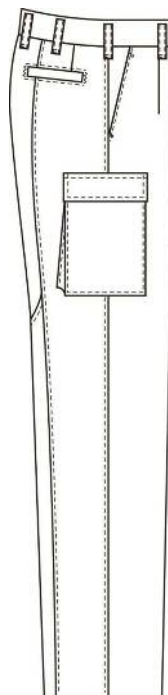


後面

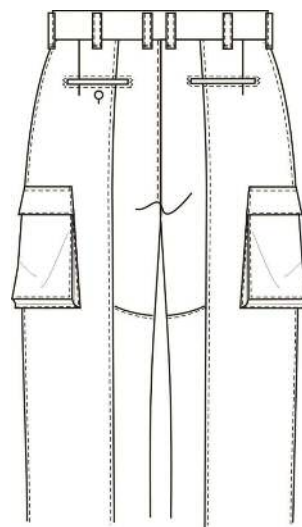
2 ズボン



前面



側面



後面

別表 1

1 表生地 (冬仕様)

(1) 上衣・ズボン

区分	規格		試験方法
品番	東レ S2412TS c/#NTB		
品名	難燃ストレッチツイル		
混紡率(%)	メタ系アラミド	73 %	JIS L 1030
	パラ系アラミド	5 %	
	難燃ポリエステル	20 %	
	ポリウレタン	2 %	
	導電性繊維使用		
使用糸番手	経 40/2	緯 40/2	JIS L 1096
	緯 40/2		
組織	2/1綾織(ツイル)		JIS L 1096
密度 (本/2.54cm)	経 80 本以上	緯 65 本以上	JIS L 1096
	緯 65 本以上		
重量(g/m ²)	200 以上		JIS L 1096
引張強力(N)	経 1400 以上	緯 1050 以上	JIS L 1096
	緯 1050 以上		ラベルドストリップ法
引裂強力(N)	経 50 以上	緯 35 以上	JIS L 1096
	緯 35 以上		ベンジュラム法
寸法変化率	経-0.5% 以下	緯-0.5% 以下	JIS L 1096
	緯-0.5% 以下		
伸長率	13 % 以上		JIS L 1096 B 法
色相	色相(H)0.9PB		JIS Z8721
	明度(V)2.9		
	彩度(C)2.7		
	変退色	汚染	
耐光堅牢度	3 級 以上	—	JIS L 0842
洗濯	4~5 級	4~5 級	JIS L 0844 A2法
汗	4~5 級	4~5 級	JIS L 0848 A 法
摩擦堅牢度(乾)	—	4~5 級	JIS L 0849 II 形
ピリング	4 級		JIS L 1076 A 法
残炎時間	0 秒		
余じん時間	1 秒		JIS L 1091 A4法
炭化距離	10 cm 以下		
LOI 値	28.0 以上		JIS K 7201 B1法
摩擦帯電電荷量	7 μ c/m ² 未 満		JIS L 1094

(2) 上衣配色 (襟縁、背ヨークなど)

区 分	規 格		試 験 方 法
品 番	東レ NX4040R C/#BOR		
品 名	難燃ストレッチツイル		
混紡率(%)	メタ系アラミド	94%	JIS L 1030
	パラ系アラミド	4%	
	ポリウレタン	2%	
	導電性繊維混入		
使用糸番手	経 40/2		JIS L 1096
	緯 40/2		
組 織	2/1綾織(ツイル)		JIS L 1096
密 度	経 80 本 以上		JIS L 1096
(本/2.54cm)	緯 65本 以上		
重 量(g/m ²)	200 以上		JIS L 1096
引張強力(N)	経 1300 以上		JIS L 1096
	緯 1000以上		ラベルドストリップ法
引裂強力(N)	経 65 以上		JIS L 1096
	緯 55 以上		ベンジュラム法
寸法変化率	経 ±2.0% 以下		JIS L 1096
	緯 ±2.0% 以下		
色 相	色 相(H)	9.6R	
	明 度(V)	5.2	JIS Z 8721
	彩 度(C)	8.7	
伸 長 率	13% 以上		JIS L 1096 B 法
耐光堅牢度	変退色	汚染	
	3 級 以上	—	JIS L 0842
洗濯	4 級	4 級	JIS L 0844 A2法
汗	4 級	4 級	JIS L 0848 A 法
摩擦堅牢度(乾)	—	4 級	JIS L 0849 II 形
ピリング	4 級		JIS L 1076 A 法
残炎時間	0 秒		
余じん時間	1秒以下		JIS L 1091 A4法
炭化距離	10 cm 以下		
LOI 値	29.0 以上		JIS K 7201 B1法
摩擦帯電電荷量	7μc/m ² 未 満		JIS L 1094

2 表生地（夏仕様）

(1) 上衣・ズボン

区分	規格		試験方法
品番	東レ S2418TS c/#NTB		
品名	難燃ストレッチトロピカル		
混紡率(%)	メタ系アラミド	73 %	JIS L 1030
	パラ系アラミド	5 %	
	難燃ポリエステル	20 %	
	ポリウレタン	2 %	
	導電性繊維使用		
使用糸番手	経 40/2		JIS L 1096
	緯 40/2		
組織	平織(トロピカル)		JIS L 1096
密度 (本/2.54cm)	経 68 本以上		JIS L 1096
	緯 52 本以上		
重量(g/m ²)	175 以上		JIS L 1096
引張強力(N)	経 1050 以上		JIS L 1096
	緯 800 以上		ラベルドストリップ法
引裂強力(N)	経 40 以上		JIS L 1096
	緯 30 以上		ベンジュラム法
寸法変化率	経-0.5% 以下		JIS L 1096
	緯-0.5% 以下		
伸長率	13% 以上		JIS L 1096 B法
	変退色	汚染	
耐光堅牢度	3 級 以上	—	JIS L 0842
洗濯	4~5 級	4~5 級	JIS L 0844 A2法
汗	4~5 級	4~5 級	JIS L 0848 A法
摩擦堅牢度(乾)	—	4~5 級	JIS L 0849 II 形
ピリング	4 級		JIS L 1076 A法
残炎時間	0 秒		
余じん時間	1 秒		JIS L 1091 A4法
炭化距離	10 cm 以下		
LOI 値	28.0 以上		JIS K 7201 B1法
摩擦帯電電荷量	7 μ c/m ² 未満		JIS L 1094

(2) 上衣配色 (襟縁、背ヨークなど)

項目	数 値		試 験 方 法
品 番	東レ NX4848R C/#BOR		
品 名	難燃ストレッチトロピカル		
混紡率(%)	メタ系アラミド	94 %	JIS L 1030
	パラ系アラミド	4 %	
	ポリウレタン	2 %	
	導電性繊維混入		
使用糸番手	経 40/2		JIS L 1096
	緯 40/2		
組 織	1/1 平織(トロピカル)		JIS L 1096
密 度 (本/2.54cm)	経 70 本 以上		JIS L 1096
	緯 50 本 以上		
重 量(g/m ²)	180 以上		JIS L 1096
引張強力(N)	経 1000 以上		JIS L 1096
	緯 750 以上		ラベルドストリップ法
引裂強力(N)	経 55 以上		JIS L 1096
	緯 40 以上		ベンジュラム法
寸法変化率	経 ±2.0% 以下		JIS L 1096
	緯 ±2.0% 以下		
伸 長 率	15 % 以上		JIS L 1096 B 法
色 相	色相(H) 9.7R		JIS Z 8721
	明度(V) 5.2		
	彩度(C) 8.6		
	変退色	汚 染	
耐光堅牢度	3 級 以上	—	JIS L 0843
洗濯	4 級 以上	4 級 以上	JIS L 0844 A2 法
汗	4 級 以上	4 級 以上	JIS L 0848 A 法
摩擦堅牢度(乾)	—	4 級 以上	JIS L 0849 II 形
ピリング	4 級 以上		JIS L 1076 A 法
残炎時間	0 秒		
余じん時間	1 秒 以下		JIS L 1091 A4 法
炭化距離	10 cm 以下		
LOI 値	29.0 以上		JIS K 7201 B1 法
摩擦帯電電荷量	7 μc/m ² 未 満		JIS L 1094

別表 2

サイズ表

(1) 上衣 (単位: cm)

許容差±1 cm

	A S	A M	A L	ALL	A3L	B S	B M	B L	BLL	B3L	B4L	B5L
バスト	100	105	110	115	120	110	115	120	125	130	140	150
胴 囲	92	97	102	107	112	107	112	117	122	127	137	147
衿 丈	75	78	81	84	87	75	78	81	84	87	88	89
肩 幅	44	46	48	50	52	48	50	52	54	56	58	60
着 丈	73	75	77	79	81	73	75	77	79	81	81	81
カラー	39	40	41	43	45	43	45	47	49	51	53	55
袖 丈	サイズ表の「衿丈」を基準に±2 cm刻みで袖丈の調整をする。											

(2) ズボン (単位: cm)

許容差±1 cm

	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	B00	B0	B1	B2	B3	B4	B5	B6
ウエスト	70	73	76	79	82	85	88	82	85	88	91	95	100	105	110
ヒップ	98	100	103	106	108	111	114	110	113	116	119	122	125	128	132
ワタリ	33.5	33.5	34.5	34.5	35	35.5	36.5	36.5	37	38	38	38.5	39	40	41
股 下	75 cm上がりを基準に±2 cm刻みで股下の調整をする。														

消 防 職 員 用 救 急 服
仕 様 書

浜 松 市

第1 総則

この仕様書は、浜松市において購入する消防職員用救急服（以下「救急服」という。）について定める。この救急服に使用する材料は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満たすものでなければならない。

第2 仕様

1 形状（別図参照）

(1) 上衣

立体縫製及び立体裁断、カッター衿型肩章付・前立て及び袖ファスナー開閉（長袖のみ）・左右胸ポケット雨蓋付、左右胸蓋付きポケット・

(2) ズボン

立体縫製及び立体裁断・ワンタック・両脇ポケット・後ダーツ・左上前ファスナー開き前カン止め・後身切り替え・ベルトループ8本付・左右後片玉縁ポケット（左釦止め）・裾ルイス仕上げ

2 材料

- | | |
|------------|--|
| (1) 表生地 | 別表1のとおりとする。 |
| (2) 芯 | 衿・肩章・カフス テトロン芯（プレス接着） |
| (3) 釦 | 前立・肩章 ポリエステルたらい型 経15MM グレー色 |
| (4) 面ファスナー | 階級章止 面ファスナー（YKK色番576番）25mm×40mm
ポケット蓋止 面ファスナー（YKK色番576番）20mm×30mm |
| (5) ファスナー | YKKコイルオープンファスナー |
| (6) 本縫糸 | ポリエステル糸50番 |

3 縫製

(1) 上衣

ア 主衿

テトロン芯を入れ、衿巾は中央で4.5cm（衿合巾3.5cm）衿先巾6.7cmとする。

イ 前立て

左上前見返しと身頃見返し端にファスナーを合わせ、左上前端より6mm幅ステッチをかけ、更にファスナー付けのダブルステッチを下までかける。下前端は見返しとの間にファスナーを挟み前端にコバステッチで下まで押さえる。ファスナーはムシ見せとする。前立てのファスナー横にマジックテープを3ヶ所取り付ける。左上前見返し側にマジックテープ（オス）、右下前にマジックテープ（メス）を付ける。

ウ 胸ポケット

胸ポケットは左右2ヶで雨ブタ付とする。雨ブタには所定のテトロン芯を入れる。

雨ブタは巾中央で高さ6.0cm（端部で高さ4.5cm）横14.0cm、胸ポケットは横巾13.5cm、深さ

14.5cm、インダーツとする。雨蓋はマジック止めとする。（ループは不可）胸ポケットの中に内ポケットを付けること。

エ 階級章台

右胸中央上部1.5cm上にタテ2.5cmヨコ4.0cmのマジックテープを縫い付ける。

オ 脇

脇身頃は裾から脇下まで、脇下から袖口までを続きとし、脇下に重ね布式ベンチレーションホールを設ける。ベンチレーションホールの上端は三つ折り始末をし、コバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。ベンチレーションホールの下端は二つ折りでオーバーロック始末し、6mm幅ステッチをかける。ベンチレーションホールは袖下布を上にも脇下身頃と重ね、上下を離し脇線のみで縫い合わせる。前後身頃側に6mm幅のステッチをかける。

カ 袖

2枚袖のカフス幅60mm付きとする。袖口に2本タックを取り、長さ約160mmのファスナーを設ける。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。袖開きは玉縁ファスナー仕様とし、袖口カフス手前まで水かきを付ける。立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。（半袖は3つ折りとする）

キ 肩章

巾は5.0cmとし、端を袖付けの縫目に縫込みクロスステッチはしないこと肩章の先は衿付根部より2.0cm下がった位置とする。

ク ペン刺し

左胸ポケット雨ブタの中心部から3.5cm内側に入った所に巾3.5cmのペン差しをつけ、左ポケットにも内側より口巾2.5cmのペンセクションを設ける。

ケ 背ヨーク

1枚仕立てストレートヨークとし、後部背切り替え、前肩は肩章付け辺り位置で切り替える。切り替え線のヨーク側に6mm幅のステッチをかける。袖側にも6mm幅のステッチをかける。大きさは中心で約16cm（サイズにより変動）とする。

コ 片布・品質表示

所定のものを上前胸ポケット裏面中央に縫付け、その下に品質表示を縫い付ける。

サ 衿吊り・サイズネーム

衿吊りは衿ぐり後中心に挟み付け、サイズ表示は衿吊り横に挟み付ける。

シ 裾折り返し

裾は三ツ巻き縫いとする。

ス 名札止め

着用時左胸ポケット中央上部に面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付ける。大きさは50mm×90mmとする。

セ エンブレム取り付け

当局指定のエンブレム（当局より支給）を、右袖付きセンターより下方8cmの位置を頭にして、下側中央に縫い付ける。

(2) ズボン

ア 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストにワンタックをとり脇側（外向き）に片倒しをする。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約 35mm 幅の飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし、冑止めをする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右下前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。持ち出し布は表裏共に表地とし見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ 脇ポケット

左右の両脇に斜め切り替えポケットを各 1 個付ける。ポケット口の長さ 160mm とし、口の上下端に冑止めをする。口にはコバステッチと 6mm 幅のダブルステッチをかける。向う布の表地端は、袋布に縫い合わせる。袋の周囲は袋縫いをする。右ポケットの袋布に小袋を縫い付ける。

エ 後

左右のウエストに各 1 本のダーツを取り、内側に片倒しをする。後中心の尻縫いは割縫い、裁ち目はオーバーロック始末をする。脇線と後中心の間(中心寄り)にベルト付け下より裾まで切り替え、脇側の方へ 6mm 幅ステッチをかける。後身を切り替えた中心側身頃の太腿辺りを斜めに切り替え下身頃側へ 6mm 幅ステッチをかける。ダーツ、後身・内腿切替え部は臀部の突っ張り感を軽減させるために必要とする。

オ 後ポケット

左右後に口幅 10mm、口の長さ 145mm の片玉縁ポケットを各 1 個付ける(玉縁作りミシン可)。ポケット周囲はコバステッチをかけ、口の両端は冑止めをする。ポケット向こう布(表地)とし、袋布とはぎ合わせ、袋の周囲は袋縫いをする。左後ろポケットのみ穴かがりボタン止めとする。

カ 腰帯

マーベルト付きとする。前両端は内側に折り曲げステッチで押さえる。ファスナー上の前中心に前カンを付ける。

キ ベルトループ

ベルト通し幅 60mm、長さ 20mm のものを前タック位置、脇、後ダーツ位置、後 2 カ所、合計 8 本付ける。ループ幅の両端はステッチをかける。

ク シック

下前の持ち出し布下へ棒シック布を縫い代端に縫い止める。股破れのないよう特別な処置を施す事。

ケ 裾

裾はシングル、オーバーロックのハーフ始末とする。

コ 脇縫い

後へ片倒しとし、6mm 幅ステッチをかけ裁ち目はオーバーロック始末とする。

サ 内股縫い

縫い割し、裁ち目はオーバーロック始末とする。

シ サイズ表示・品質表示

片布下端に挟む。

ス 片布

左脇ポケット袋布に縫着する。

(3) 名札

表側に黒色にて刺繍を施し、裏に面ファスナー（凸面：表生地同系色）を縫い付ける。サイズは、縦 50 mm、横 90 mmとする。刺繍内容は、上段に「浜松市消防局」、下段に「個人名（名字のみ）」の上下 2 段とする。救命士の対応者においては、個人名の前側に「救命士」の刺繍を施す。冬救急服名札は冬救急服の表生地、盛夏救急服名札は盛夏救急服の表生地を使用すること。

4 サイズ

(1) 別表のとおりとする。

(2) 別表に当てはまらない女性職員及び特注サイズの場合、採寸を実施し、仕様書に基づき作製、納品すること。

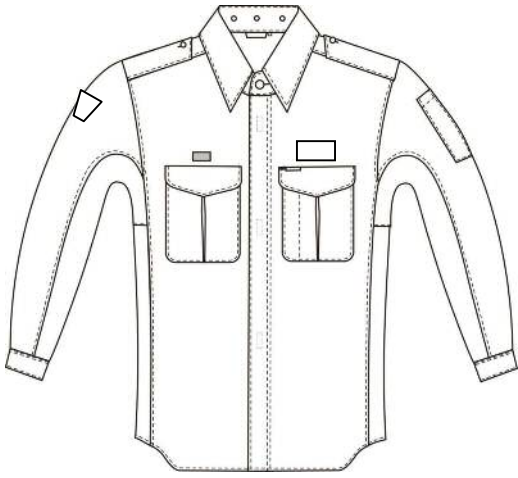
第 3 補則

- 1 仕様及び縫製その他細部について、必要のあるときまたは疑問が生じた時は、速やかに市及び消防総務課へ連絡し指示を受けること。ただし、内容については、消防総務課の解釈による。
- 2 仕様に明記、または指示がなくても、縫製作業などにおいて、当然必要なことは良心的に行うこと。
- 3 受注者は、必ず縫製作業中、半製品の検査及び指示を充分に行い、仕様書に適合するように努めること。
- 4 納品は糸くずなどを取り、丁寧にプレス仕上げをし、各個人ごとに 1 着ずつ袋に入れ納入すること。
- 5 この外、契約に関わる事項については、当市の定める規定事項による。

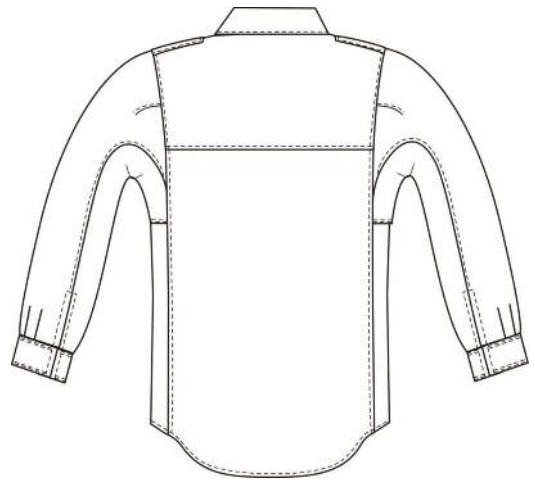
別図

1 冬救急服

(1) 上衣

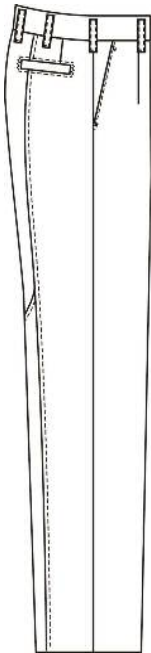


前面

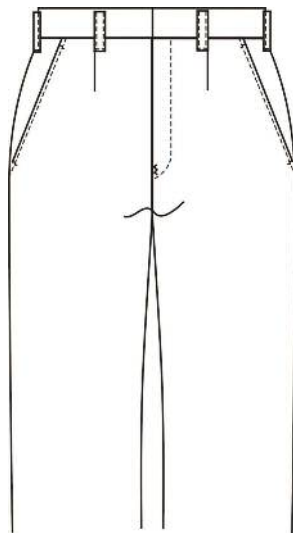


後面

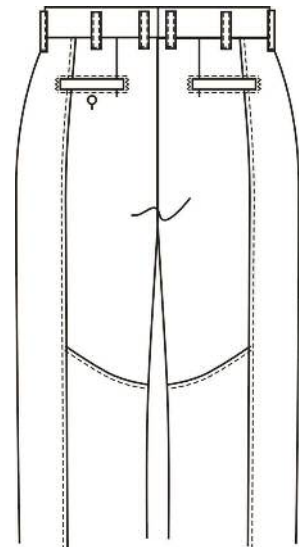
(2) ズボン



前面



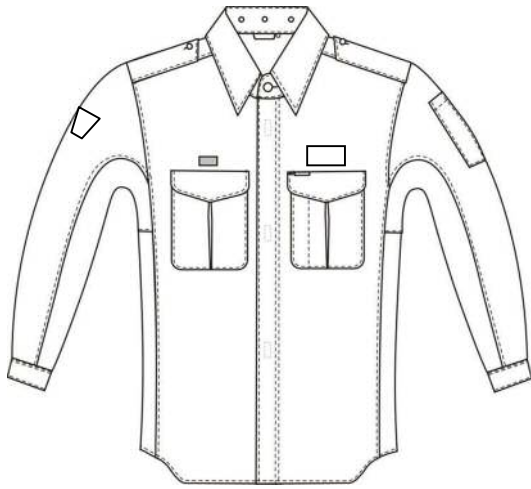
後面



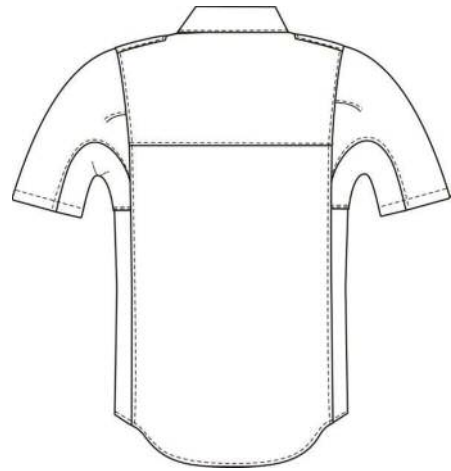
側面

2 盛夏救急服

(1) 上衣 (長袖・半袖)

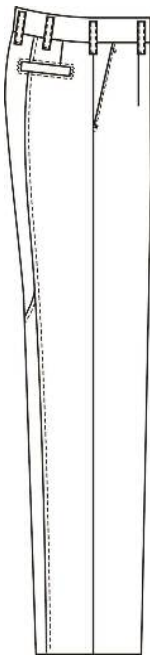


前面

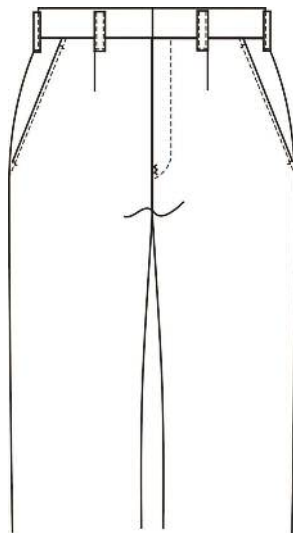


後面

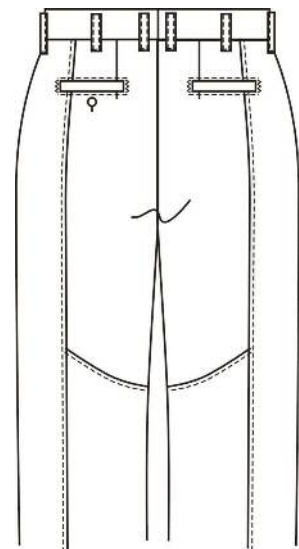
(2) ズボン



前面



後面



側面

別表

サイズ表

(1) 上衣 (単位 : cm)

許容差±1 cm

	00号	0号	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号
活動服対応サイズ	AS	AM	AL	ALL	A3L	BM	BL	BLL	B3L	B4L	B5L
バスト	100	105	110	115	120	115	120	125	130	140	150
胴 囲	92	97	102	107	112	112	117	122	127	137	147
長袖衿丈	75	78	81	84	87	78	81	84	87	88	89
半袖衿丈	47	49	50	52	54	52	53	55	56	56	56
肩 幅	44	46	48	50	52	50	52	54	56	58	60
着 丈	73	75	77	79	81	75	77	79	81	81	81
ネック回り	39	39	40	41	42	43	45	46	48	53	55
袖 丈	サイズ表の「長袖衿丈」を基準に±2cm刻みで袖丈の調整をする。										

(2) ズボン (単位 : cm)

許容差±1 cm

	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	B00	B0	B1	B2	B3	B4	B5	B6
ウエスト	70	73	76	79	82	85	88	82	85	88	91	95	100	105	110
ヒップ	98	100	103	106	108	111	114	110	113	116	119	122	125	128	132
ワタリ	33.5	33.5	34.5	34.5	35	35.5	36.5	36.5	37	38	38	38.5	39	40	41
股 下	75cm上を基準に±2cm刻みで股下の調整をする。														